

従業員1万人に計10億円

新型コロナウイルス禍で奮闘する従業員らに報いたい。埼玉県吉川市に本社を置く運送会社「丸和運輸機関」（東証一部上場）は、新型コロナウイルスの感染拡大に対応する慰労金として、トラック運転手などグループの全従業員約一万人に総額十億円以上を支給すると発表した。全額を和佐見勝社長の個人資産から出すという。

同社は「桃太郎便」のブランドで知られ、大手通販サイト「アマゾン」の配送を受託する。コロナ禍による巣ごもり需要で、食品スーパーなど小売店

コロナで配達量増

運送業社長「謝意」

埼玉・吉川

や、家庭への配達量が増加。業務の負担が増した従業員に報いるため、支給を決めた。

役員と社員約三千五百人には役職に応じて最大百万円（平均約三十万円）を十月に、パート従業員約六千五百人には最大五万円を今月中にも支給する。

同社は「コロナ禍で必要不可欠な仕事に使命感を持ち、業績の貢献に努めたことへの謝意を表した」としている。今年で創業五十周年を迎えた記念も兼ねているという。（近藤統義）